
DNS アウトソーシング GUI 操作マニュアル

(エンドユーザ用)

Version 1.6

NTTPC コミュニケーションズ

2024/11/28

目次

1. サービス概要.....	1
2. 提供機能.....	2
DNS ゾーン	2
正引き・逆引き.....	2
権威ネームサーバへの反映.....	2
レコードタイプ.....	2
初期ゾーン.....	3
GUI 操作メニュー一覧.....	3
3. エンドユーザ GUI.....	4
3-1 ユーザ認証.....	4
3-2 ドメイン所有者確認(正引きのみ).....	4
3-3 ゾーン編集(レコードの追加).....	10
3-4 ゾーン編集(レコードの変更).....	12
3-5 ゾーン編集(レコードの削除).....	14
3-6 メールアドレスの変更.....	15
3-7 パスワード変更.....	16
3-8 ゾーンファイルダウンロード.....	17
3-9 ログアウト.....	18
3-10 ログイン ID 通知.....	19
3-11 ログイン認証のロック.....	20
3-12 パスワードリセット.....	21
4. 入力規制.....	23
改訂履歴.....	27

1. サービス概要

NTTPC コミュニケーションズが提供する DNS アウトソーシングサービスです。
正引きゾーンまたは IP アドレスを起点にドメイン名やホスト名を検索する逆引きゾーンをお預かりいたします。登録したゾーンのレコード編集ができる Web 管理画面を提供します。

2. 提供機能

本サービスが提供する機能は以下のとおり。

DNS ゾーン

正引き・逆引き

DNS ゾーンは正引きまたは逆引きのゾーンを管理します。正引きドメインでは、独自ドメインとそのサブドメイン¹を指定できます。逆引きでは、in-addr.arpa と ip6.arpa を指定できます。

表 1 登録できるゾーン名の例

- example.com
- sub1.example.com
- 100.168.102.in-addr.arpa
- 4.1.0.0.8.f.2.0.1.0.0.2.ip6.arpa

権威ネームサーバへの反映

アカウント登録時に指定したゾーンは開通処理によりリアルタイムに権威ネームサーバに反映します。開通後はゾーンのリソース(資源)レコードの追加、編集、削除の処理をリアルタイムに行えます。

レコードタイプ

対応するリソースレコードのタイプは以下のとおりです。(NS はデリゲーション用途でのみ追加可能でルートドメインの NS は指定できません。)

表 2 対応するレコードタイプ

SOA
NS
A
AAAA
CNAME
MX
TXT

¹ Mozilla Foundation が管理する Public Suffix List に登録されたドメインラベルのみ登録可 (<https://publicsuffix.org/list>)
国際化ドメイン登録可。但し、TLD がマルチバイトのものは登録不可。

SPF²
SRV
AFSDB
PTR

初期ゾーン

表 3 初期ゾーンのリソースレコード一覧と初期値

TYPE	項目	初期値
SOA	TTL	86400 (1day)
	RNAME	初期値はアカウント作成時に指定した連絡先メールアドレス
	MNAME	asns1.customer.ne.jp
	SERIAL	システム付与
	REFRESH	3600 (1hour)
	RETRY	1800 (30 minutes)
	EXPIRE	3628800 (6 weeks)
	MINIMUM	3600 (1hour)
NS	NSDNAME	asns1.customer.ne.jp
	NSDNAME	asns2.customer.ne.jp

GUI 操作メニュー一覧

操作できるメニューは以下のとおり。

表 4 メニュー一覧

項目	説明
ゾーン編集	ゾーンのレコード編集
アカウント情報	ゾーン名、登録日等のアカウント登録情報の表示 メールアドレスの表示・変更 ゾーンファイルダウンロード
パスワード変更	認証パスワードの変更
パスワードリセット	パスワードを忘れた場合の再発行
ログイン ID 通知	ログイン ID を忘れた場合の通知

² RFC7208 により SPF リソースレコードタイプは相互接続に問題があり、使用は不適切とされているため、TXT レコードによる SPF 記載をお勧めします。

3. エンドユーザ GUI

3-1 ユーザ認証

アカウントのログイン認証を行います。

(1) ログイン認証を行います。

`https://*****.online-navi.jp/dnsui/customer/login`

登録完了の通知メールに記載のログイン ID とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

DNSアウトソーシングサービスへようこそ

ログインID ログインID

パスワード パスワード

[ログインIDを忘れた方はこちら](#)

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

ログイン

3-2 ドメイン所有者確認(正引きのみ)

正引きゾーン開通のためのドメイン所有者確認を行います。

所有者確認する方法は3つが用意されており、お客さまにて何れか1つを実施する必要があります。システムによる所有者確認が完了すると、ゾーンが開通されレコードを編集することができます。なお、お客さまにて所有者確認のために設定した情報はゾーン開通にのみ必要な情報のため、開通後は不要となるので削除してください。

所有者確認情報の設定ができたなら、管理画面の「チェック」ボタンを押してください。システムが確認し、ゾーンの開通処理を行います。

ドメイン所有者確認が必要な場合、ログイン後、お手続きの情報が表示されます。



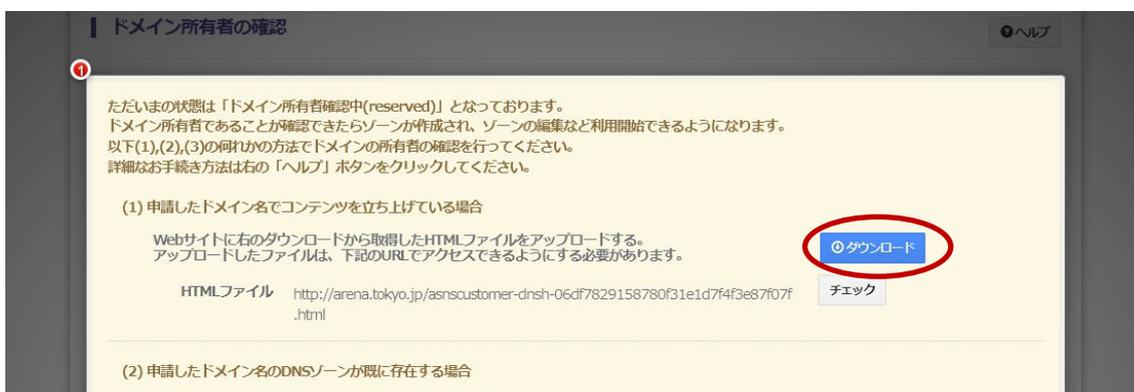
① HTML ファイルの設置

お申込みの正引きドメイン名の URL 直下に HTML ファイルを配置します。

DNS ゾーンがサブドメイン(例: sub1.example.com)であってもドメイン所有者確認はサブドメインを除いたドメイン(例: example.com)で行います。

申請したドメインで既にレンタルサーバを利用しているなど HTML ファイルを設置できる場合に選択します。

(1) HTML ファイルの「ダウンロード」をクリックし、ファイルを取り出します。



(2) ダウンロードした HTML ファイルを FTP ソフトなどで、申請したドメインを利用しているレンタルサーバの直下にアップロードします。

例) example.com または sub1.example.com の場合、

http://example.com/ asnscustomer-dnsh-*****.html となるよう設置する。



(3) 管理画面の「チェック」ボタンをクリックします。



② TXT レコードの設定

申請した正引きドメイン名の DNS ゾーンに TXT レコードを設定します。

現在利用できる DNS があり TXT レコードが設定できる場合に選択します。

ホスト名	種別 (TYPE)	内容
@	TXT	asnscustomer-dnsh-verification=*****

(1) 画面に表示された文字列をコピーし、DNS ゾーンにレコード追加します。



(2) レコードの設定が終わったら、管理画面の「チェック」ボタンをクリックします。



③ ドメインネームサーバの設定

独自ドメインのネームサーバに本システムの権威サーバに加え仮ホスト名を指定します。
新規でドメインを取得した(Web やメールで使用していない)場合に選択します。
なお、サブドメインのゾーン名の場合は、「③ ドメインネームサーバの設定」は不可となります。

(1) 画面に表示されたネームサーバ名 3 つをドメインのネームサーバに設定します。



(2) ドメイン管理サービスでネームサーバ登録します。

ここでは名づけてねっとに登録されているドメイン名の場合で説明します。
契約者コントロールパネル(<https://arena.secure.customer.ne.jp/account/login>)にログイン
します。

 契約者コントロールパネル

ログイン

契約者ID

パスワード

パスワードを忘れた方は[こちら](#)
契約者IDを忘れた方は[こちら](#)

(3) ドメイン左の「詳細」ボタンをクリックします



The screenshot shows a navigation bar with the following items: [ご利用サービス](#), [サービス購入](#), [ご利用明細](#), [ご契約者](#), and [お支払い](#). Below the navigation bar is a section titled "ご利用サービス一覧". It features an "オートフィルタ" search box with the placeholder text "キーワードを入力してください". Below the search box is a table with the following columns: "詳細", "サービス名", "サービスID/ドメイン", "名称", "ステータス", and "解". The first row of the table contains a "詳細" button (highlighted with a red box), the service name "ドメイン", a masked service ID, and the status "利用中".

(4) ドメインコンパネの「ログイン」をクリックします。



The screenshot shows the "契約者コントロールパネル" (Contractor Control Panel) for WinARENA VPSクラウド and WinARENA メールホスティング. The navigation bar includes: [ご利用サービス](#), [サービス購入](#), [ご利用明細](#), [ご契約者](#), [お支払い](#), and [パスワード](#). The main content area is titled "ドメイン" and contains a "ドメインコンパネ" section with a "ログイン" button (highlighted with a red box). Below this is a table with the following information:

ドメイン	example.com
登録日	2016-06-20
ステータス	利用中
更新日	2019-06-20

(5) メニューの「ネームサーバー」をクリックします。



The screenshot shows a navigation bar with the following items: [サービス](#), [WHOIS](#), [ネームサーバ](#) (highlighted with a red box), [NSホスト](#), [URL転送](#), and [メール転送](#).

(6) 「任意に設定する」を選択し、ホスト名に指定されたネームサーバー名を入力し、「変更する」ボタンをクリックしてください。

ネームサーバ

ご利用のサービス 初期設定/ドメイン転送サービス
 DNSアウトソーシング 現在の設定
 Suite
 任意に設定する

[必須] ホスト名

asns1.customer.ne.jp
asns2.customer.ne.jp
dfergeargre4gerg3grgrggrghwag.customer.ne.jp

+ 4行目追加(あと10行)

署名鍵

+ 2行目追加(最大13行)

▼ 変更する

(7) 変更確認のポップアップが表示されるので、「OK」をクリックしてください。

3-3 ゾーン編集(レコードの追加)

ステータスが active のアカウントはゾーンの新規追加、編集、削除を行えます。
また、追加したレコードは削除することができますが、初期ゾーンで作成されるデフォルトのリソースレコードの SOA とデフォルトの NS は削除できません。

(1) ログインすると「ゾーン編集」が表示されます。

レコード追加する場合は「新規追加する」ボタンをクリックします。

ゾーン編集 アカウント情報 パスワード変更 ヘルプ

ゾーン編集

ゾーンレコードを新規に追加する場合は「新規追加する」を、編集、削除する場合はゾーンレコード一覧から「編集」「削除」をクリックしてください。

ゾーンレコードの新規追加

[ヘルプ](#)

[+ 新規追加する](#)

ゾーンレコード一覧

[ヘルプ](#)

arena.tokyo.jp

オートフィルタ

編集	NAME	TYPE	TTL	VALUE	削除
編集		SOA	86400	test-asns1.customer.ne.jp dnr-test.nttpc.co.jp 1416308 836 3600 1800 3628800 3600	
編集		NS	86400	test-asns1.customer.ne.jp test-asns2.customer.ne.jp	

(2) NAME、TYPE、TTL、VALUE を指定し、「新規追加する」をクリックします。

同一 NAME、TYPE の組み合わせで、複数 VALUE を指定する場合には、VALUE のフィールドで改行してください。TYPE によっては DNS のルール上、1 行の VALUE しか設定できないものもあります。

ゾーン編集

ゾーンレコードを新規に追加する場合は「新規追加する」を、編集、削除する場合はゾーンレコード一覧から「編集」「削除」をクリックしてください。

ゾーンレコードの新規追加 ヘルプ

TYPEを選択してください

NAME サブドメインを指定 .arena.tokyo.jp

TYPE A

TTL 86400 5m 10m 3h 1d 1w 10d

VALUE 210.150.92.109
210.150.92.110

キャンセルする **新規追加する**

(3) ページ上部にレコード作成完了のメッセージが表示され、下部の「ゾーンレコード一覧」に追加したレコードが表示されます。

ゾーン編集 ×

ゾーンレコードを新規に追加する場合は「新規追加する」を、編集、削除する場合はゾーンレコード一覧から「編集」「削除」をクリックしてください。

ゾーンレコードの新規追加 ヘルプ

新規追加する

ゾーンレコード一覧 ヘルプ

arena.tokyo.jp

オートフィルタ 検索したいキーワードを入力してください

編集	NAME	TYPE	TTL	VALUE	削除
編集		SOA	86400	test-asns1.customer.ne.jp dnir-test.nttpc.co.jp 1416308 841 3600 1800 3628800 3600	
編集		A	86400	210.150.92.109 210.150.92.110	削除
編集		MX	86400	10 arena.tokyo.jp	削除

3-4 ゾーン編集(レコードの変更)

(1) 登録済みレコードを編集する場合は、該当レコード左の「編集」ボタンをクリックします。

ゾーンレコード一覧

arena.tokyo.jp

ヘルプ

オートフィルタ 検索したいキーワードを入力してください

編集	NAME	TYPE	TTL	VALUE	削除
		SOA	86400	test-asns1.customer.ne.jp dnr-test.nttpc.co.jp 1416308 841 3600 1800 3628800 3600	
		A	86400	210.150.92.109 210.150.92.110	

(2) 現在の登録内容が入力フィールドに表示されるので、情報変更後、「更新する」をクリックします。

ゾーンレコードの編集

ヘルプ

TYPEを選択してください

NAME サブドメインを指定 .arena.tokyo.jp

TYPE A

TTL 86400 5m 10m 3h 1d 1w 10d

VALUE 210.150.92.109
210.150.92.111

キャンセル 更新する (赤い円で囲まれている)

ゾーンレコード一覧

(3) ページ上部にレコード更新のメッセージが表示され、下部の「ゾーンレコード一覧」に変更したレコードが表示されます。

The screenshot shows a web interface for managing DNS zone records. At the top, a green notification box displays the message "ゾーンレコードを更新しました。" (Zone record updated). Below this, the page is titled "ゾーン編集" (Zone Edit) and includes instructions: "ゾーンレコードを新規に追加する場合は「新規追加する」を、編集、削除する場合はゾーンレコード一覧から「編集」「削除」をクリックしてください。" (To add a new zone record, click "Add New". To edit or delete, click "Edit" or "Delete" from the list.)

The interface is divided into two main sections:

- ゾーンレコードの新規追加** (Add New Zone Record): Contains a blue button labeled "新規追加する" (Add New).
- ゾーンレコード一覧** (Zone Record List): Shows a list of records for the domain "arena.tokyo.jp". It includes a search filter and a table of records.

The table below shows the current state of the zone records:

編集	NAME	TYPE	TTL	VALUE	削除
		SOA	86400	test-asns1.customer.ne.jp dnr-test.nttpc.co.jp 1416573 480 3600 1800 3628800 3600	
		A	86400	210.150.92.109 210.150.92.111	
		NS	86400	test-asns1.customer.ne.jp test-asns2.customer.ne.jp	

3-5 ゾーン編集(レコードの削除)

(1) レコードを削除する場合には、該当レコード右の「削除」ボタンをクリックします。



(2) 削除確認のポップアップに「OK」します。



(3) ページ上部にレコード削除のメッセージが表示され、下部の「ゾーンレコード一覧」に削除後のレコード一覧が表示されます。



3-6 メールアドレスの変更

(1) メニューより「アカウント情報」をクリックします。



(2) 登録済み情報が表示されます。

「メールアドレス」を編集し、入力欄右の「変更する」ボタンをクリックします。



(3) ページ上部に情報変更完了のメッセージが表示されます。



3-7 パスワード変更

(1) メニューより「パスワード変更」をクリックします。



(2) 「現在のパスワード」と「新しいパスワード」を入力し、「変更する」をクリックします。

A light gray form titled 'パスワード変更' with the instruction '現在のパスワードを入力の上、新しいパスワードを設定してください。' Below the title is a section 'パスワードの入力' with a 'ヘルプ' icon. It contains three input fields: '現在のパスワード', '新しいパスワード', and '新しいパスワード (確認)'. Each field has a green dot indicator. To the right of the '新しいパスワード' field is an orange button labeled '良い'. At the bottom of the form is a blue button labeled '変更する', which is circled in red.

(3) ページ上部にパスワード変更完了のメッセージが表示されます。

The same password change form as in step 2, but with a green success message banner at the top. The banner contains the text 'パスワードを変更しました。' and a close button 'X'. The '現在のパスワード' and '新しいパスワード' fields now contain the text '現在のパスワード' and '新しいパスワード' respectively. The '変更する' button is still circled in red.

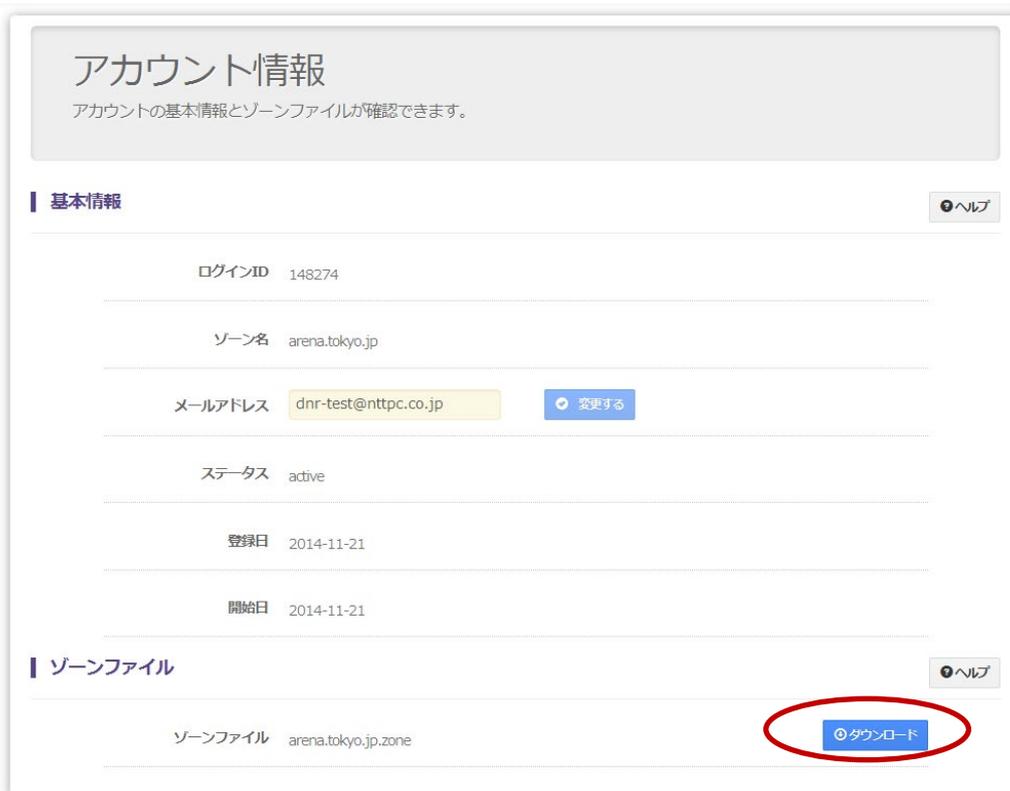
3-8 ゾーンファイルダウンロード

プライマリネームサーバのゾーンファイルを出力します。

(1) メニューより「アカウント情報」をクリックします。



(2) ページ下部 「ゾーンファイル」の「ダウンロード」ボタンをクリックします。



The screenshot shows the 'アカウント情報' (Account Information) page. The page title is 'アカウント情報' with a subtitle 'アカウントの基本情報とゾーンファイルが確認できます。'. There are two sections: '基本情報' and 'ゾーンファイル'. The '基本情報' section contains fields for 'ログインID' (148274), 'ゾーン名' (arena.tokyo.jp), 'メールアドレス' (dnr-test@nttpc.co.jp) with a '変更する' button, 'ステータス' (active), '登録日' (2014-11-21), and '開始日' (2014-11-21). The 'ゾーンファイル' section contains a field for 'ゾーンファイル' (arena.tokyo.jp.zone) and a 'ダウンロード' button, which is circled in red.

3-9 ログアウト

エンドユーザ GUI をログアウトします。

(1) ページ右上の「ログアウト」ボタンをクリックします。



(2) ログアウト確認のポップアップに「OK」する。



(3) ログアウト完了し、ログイン画面に戻ります。



3-10 ログイン ID 通知

エンドユーザのログイン ID の通知をリクエストすると、ログイン ID を連絡先メールアドレスにメール通知します。

(1) ログイン画面の「ログイン ID を忘れた方はこちら」をクリックします。



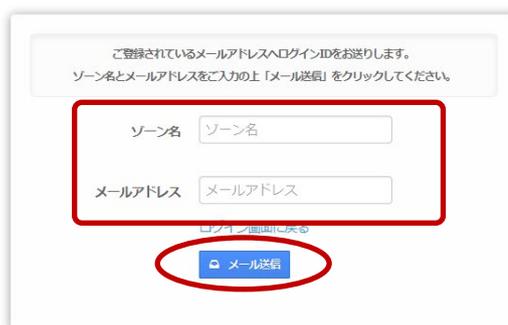
DNSアウトソーシングサービスへようこそ

ログインID

パスワード

[ログインIDを忘れた方はこちら](#)
[パスワードを忘れた方はこちら](#)

(2) 「ゾーン名」と「メールアドレス」を入力し、「メール送信」ボタンをクリックします。



ご登録されているメールアドレスへログインIDをお送りします。
ゾーン名とメールアドレスをご入力の上「メール送信」をクリックしてください。

ゾーン名

メールアドレス

(3) ページ上部にログイン ID 送信完了のメッセージが表示されます。



DNSアウトソーシングサービスへようこそ

ログインID

パスワード

[ログインIDを忘れた方はこちら](#)
[パスワードを忘れた方はこちら](#)

3-11 ログイン認証のロック

パスワードクラッキング防止のためログイン認証を一定回数連続して失敗するとその ID による認証をロックします。

ロックされた ID は一定時間正しい ID とパスワードでも認証しません。またロックアウト時間を過ぎて最初の認証に失敗した場合、ロックは解除されず、さらにロックアウト時間を延長します。

パスワードリセットを行うと、ロックアウト時間に関わらずロックを解除できます。

ロックがかかった状態でログインしようすると、以下のようなエラーメッセージが表示されます。



The screenshot shows a login interface with a red error message box at the top. The error message reads: "このログインIDは2014-11-19 20:09:51までロックされています。ロック解除まで待つか、「パスワードを忘れた方はこちら」よりパスワード変更してください。" Below the error message is the login form titled "NTTPCコミュニケーションズのDNSアウトソーシングサービスへようこそ". The form contains fields for "ログインID" (containing "148272") and "パスワード" (containing "パスワード"). There are links for "ログインIDを忘れた方はこちら" and "パスワードを忘れた方はこちら", and a blue "ログイン" button.

3-12 パスワードリセット

パスワードを忘れた場合に、パスワードをリセットすることができます。
パスワードリセットをリクエストすると仮のパスワードと新しいパスワードの入力を求める画面が表示されます。仮のパスワードは、登録済みの連絡先メールアドレスに通知されます。
パスワードリセットには有効期限があります。期限内にリセットが行われない場合、パスワードリセットのリクエストは無効になります。この場合、再度パスワードリセットのリクエストを行う必要があります。

(1) ログイン画面の「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックします。



DNSアウトソーシングサービスへようこそ

ログインID

パスワード

[ログインを忘れた方はこちら](#)
[パスワードを忘れた方はこちら](#)

(2) エンドユーザは「ログイン ID」、「メールアドレス」を入力し、「メール送信」をクリックします。



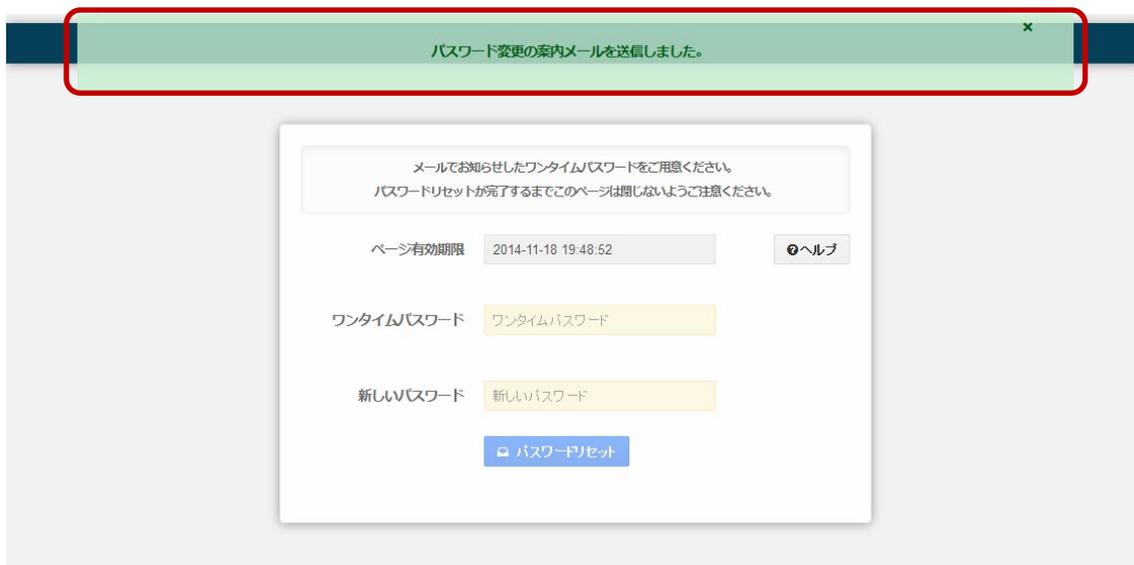
ご登録されているメールアドレスへパスワードリセットの案内をお送りします。
ログインIDとメールアドレスをご入力の上「メール送信」をクリックしてください。

ログインID

メールアドレス

[ログイン画面に戻る](#)

- (3) メール送信完了のメッセージが上部に表示され、パスワード変更の画面に変わります。
画面はそのまま閉じずに、受信メールを確認します。



- (4) 受信メールに記載のワンタイムパスワードと新しいパスワードを(3)の画面に入力し、「パスワードリセット」をクリックします。



4. 入力規制

アカウント情報

表 5 アカウント情報の入力規制一覧

名前 表記	文字数		使用できる文字列	フォーマット等
	最小	最大		
ログイン ID	-	-	-	システムより自動発行(指定不可)
パスワード	8	32	0-9 a-z A-Z ! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { } ~ (半角スペース)	
ゾーン名	3	246	0-9 a-z -(ハイフン) .(ドット) 国際化ドメインも登録可(但し国際化トップレベルドメイン名は登録不可)	正引きの場合、Public Suffix List ³ に登録されているラベルのドメイン名、およびサブドメイン名 逆引きの場合、in-addr.arpa または ip6.arpa を指定可能
メールアドレス	5	253	0-9 a-z A-Z _ . - @	正しいメールアドレスであること

ゾーンのリソースレコード情報

表 6 ゾーンのリソースレコード情報の入力規制一覧

名前 表記	文字数		使用できる文字列	フォーマット等
	最小	最大		
TYPE	-	-	正引きで指定可能 SOA NS A AAAA CNAME MX TXT SPF SRV AFSDB 逆引きで指定可能 SOA NS PTR	いずれかを指定
TTL	3	6	0-9	300-864000 の範囲で指定可能

³ <https://publicsuffix.org/list>

NAME (FQDN)	A	1	253	0-9 a-z -(ハイフン) . (ドット) *(アスタリスク)	*(アスタリスク)単独か、.(ドット)で結合した1つ以上のラベルで構成され、各ラベルの長さは63文字以下で先頭と末尾の記号は不可 ゾーン名を含めて253文字以下
	AAAA				
	MX				
	CNAME	1	253	0-9 a-z -(ハイフン) . (ドット) _(アンダーバー) *(アスタリスク)	*(アスタリスク)単独か、.(ドット)で結合した1つ以上のラベルで構成され、各ラベルの長さは63文字以下で先頭と末尾に_(アンダーバー)以外の記号は不可 ゾーン名を含めて253文字以下
	TXT				
	SPF				
	NS	1	253	0-9 a-z -(ハイフン) . (ドット) _(アンダーバー)	.(ドット)で結合した1つ以上のラベルで構成され、各ラベルの長さは63文字以下で先頭と末尾に_(アンダーバー)以外の記号は不可 ゾーン名を含めて253文字以下
	AFSDB				
SRV	1	253	0-9 a-z -(ハイフン) . (ドット) _(アンダーバー)	.(ドット)で結合した1つ以上のラベルで構成され、各ラベルの長さは63文字以下で先頭と末尾に_(アンダーバー)以外の記号は不可 ゾーン名を含めて253文字以下 _サービス名_プロトコル名と指定すること	
PTR	1	253	0-9 a-z . (ドット)	.(ドット)で結合した1つ以上のラベルで構成され、各ラベルの長さは63文字以下で先頭と末尾の記号は不可 ゾーン名を含めて253文字以下	
VALUE	SOA	5	253	0-9 a-z A-Z _ . - @	正しいメールアドレスであること
	CNAME	3	253	0-9 a-z -(ハイフン) .(ドット) _(アンダーバー)	ドメイン名で1ラベルの長さは最大63文字以下、先頭と末尾の記号は不可
	A	7	15	0-9 .(ドット) (改行)	0-255の数字4組をドットで結合したIPv4のIPアドレス 左記最大値は1行あたりの文字数 改行で複数指定可能
	AAAA	2	39	0-9 a-f A-F :(コロン) .(ドット) (改行)	RFC(4291)で定義されるフォーマットのうち使用できる文字に限る 左記最大値は1行あたりの文字数 改行で複数指定可能
	TXT SPF	2	1024	0-9 a-z A-Z ! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { } ~ (半角スペース) (改行)	"(ダブルクォーテーション)で囲った文字列255字以内 "(ダブルクォーテーション)で囲った文字列が256文字以上になると、自動的に255文字ごとに"(ダブルクォーテーション)で囲まれ、1

					レコードとして登録される 左記最大値は VALUE 全体の文字数 半角スペースでレコードを連結し 入力可能 改行で複数指定可能
NS	3	253	0-9 a-z -(ハイフン)。(ドット) (改行)	ドメイン名で1ラベルの長さは最大 63 文字以下、先頭と末尾の記号 は不可 左記最大値は1行あたりの文字数 改行で複数指定可能	
MX	5	259	0-9 a-z -(ハイフン)。(ドット) (半角スペース) (改行)	preference(優先度)、exchange(メ ールサーバ名)の順に半角スペ ースで区切ること preference は 0-65535 の範囲で 指定可能 exchange はドメイン名で1ラベルの 長さは最大 63 文字以下、先頭と末 尾の記号は不可 左記最大値は1行あたりの文字数 改行で複数指定可能	
SRV	9	271	0-9 a-z -(ハイフン)。(ドット) (半角スペース) (改行)	priority、weight、port、target の順 に半角スペースで区切ること priority、weight、port は 0-65535 の範囲で指定可能 target はドメイン名で1ラベルの長 さは最大 63 文字以下、先頭と末尾 の記号は不可 左記最大値は1行あたりの文字数 改行で複数指定可能	
AFSDB	5	255	0-9 a-z -(ハイフン)。(ドット) (半角スペース) (改行)	subtype、hostname の順に半角ス ペース区切ること subtype は 1 か 2 のいずれかが指 定可能 hostname はドメイン名で1ラベル の長さは最大 63 文字以下、先頭と 末尾の記号は不可 左記最大値は1行あたりの文字数 改行で複数指定可能	
PTR	3	253	0-9 a-z -(ハイフン)。(ドット)	ドメイン名で1ラベルの長さは最大 63 文字以下、先頭と末尾の記号 は不可 左記最大値は1行あたりの文字数 改行で複数指定可能	

ゾーンのリソースレコード数

1 ゾーンあたりの最大レコード行数は「256 行」

送信ドメイン認証に関して

「SPF」「DKIM*」「DMARC」各種設定いただくことができます。

*「DKIM」に関しては、2048bit 鍵(1024 文字)のご利用が可能です。

改訂履歴

Version	更新日	内容	改訂者
1.0	2015/2/17	初版作成	NTTPC
1.1	2015/12/22	P.24 SRV の NAME 入力規制を修正	NTTPC
1.2	2017/4/26	P.24 NAME 入力規制を修正	NTTPC
1.3	2020/2/14	P.3 リソースレコード SPF の注記追加 P.7-9 名づけてねっとのネームサーバ変更手順を修正 P.25 最大リソースレコード数を追加	NTTPC
1.4	2021/11/26	P.7 ドメインネームサーバの注記追加 P.24 CNAME の Value にアンダースコアを許容	NTTPC
1.5	2024/1/25	P.6 誤字修正 P.25 送信ドメイン認証に関する記載を追加	NTTPC
1.6	2024/11/28	P.24-25 TXT、SPF のVALUE入力規制を修正 P.26 送信ドメイン認証 DKIM が 2048bit 鍵に対応	NTTPC